

象潟小学校を防災教育推進

モデル校へ指定

防災対応力向上と防災教育充実が目的

1 事業の趣旨

東日本大震災を教訓に、学校における防災教育の重要性だけでなく、地域と連携した防災への取り組みの必要性についても一層認識されることになりました。これを受け、にかほ市の学校では「自分の身は自分で守る」ことを合言葉に、防災に対する基礎的な知識の習得や避難訓練を確実に行ってきています。また、にかほ市としても地域の防災体制を強化したり、避難訓練の実施を支援しながら地域の防災に取り組んでいます。

しかし、本市およびその周辺には活断層の存在が確認され、今後震源となるものもあることから、防災、減災のための取り組みが一層重要となります。とりわけ、象潟地域は、海抜が低い土地に住宅が密集し、付近に高い場所もないことから、津波による大きな被害が想定されています。そこで、津波に際しての地域の避難場所となる象潟小学校を「防災教育推進モデル校」へ指定し、児童への防災教育を重点的に実施するとともに、地域住民と連携しながら防災対応力向上のための取り組みを充実させることを目的として本事業を推進することとしました。象潟小学校は平成25年度に象潟中学校とともに秋田県教育委員会から防災教育地域連携モデル校の委嘱を受けた実績もあり、防災教育の充実が期待されています。



2 事業の概要

この事業は、「防災教育推進委員会」が取り組みの中心となり、期間は、平成27年5月21日から平成30年3月31日まで行います。

「防災教育推進委員会」は、学校関係者、学校近隣町内の代表者、市関係者の14人で組織され、実施計画の立案や学校および地域の取り組みに対する指導、助言を行います。年間3回程度の定例会を予定しています。

3 事業の内容

◆防災教育研修会

年間1〜2回の予定で開催します。保護者や地域住民も参加し、仁賀保高校や秋田県の専門的機関などから協力を得て、より実践的な内容について研修します。今年度は、災害時の対応について自衛隊による研修を予定しています。

◆地域合同防災訓練

象潟小学校において、地域住民も参加する避難訓練を実施します。地震発生によるグラウンドへの一次避難の後、大津波警報発令を想定した体育館屋上への二次避難を行います。休日や夜間の災害にも対応できるよう工夫した訓練を実施する予定です。

◆にかほ市防災教育副読本を活用した防災教育

にかほ市教育研究所では、今年度に防災教育副読本を発行します。象潟小学校では、この副読本を積極的に活用し、実践事例を集積します。

◆意識調査

本事業の成果と課題を明らかにするために、児童、保護者、地域住民を対象にした意識調査を実施する予定です。調査結果を分析し、事業の改善に努めます。また、意識調査の結果は、事業報告とともに公表する予定です。



地域とともにある学校づくり

院内小学校をコミュニティ・スクールに指定

”みんな(児童、教職員、保護者、地域住民)で新しい学校を創っていきましょう”

にかほ市教育委員会は、4月27日に学校運営協議会制度を導入する学校・コミュニティスクールとして、院内小学校を指定しました。指定期間は3年間とし、平成30年3月までとなります。院内小学校は今年、小出小学校と統合しましたが、小出地区の皆さんが、これまでと同様に学校と関わりやすいように、また、院内・釜ヶ台地区の皆さんにとっても、これまで以上に学校に関わりやすくなるように、学校運営協議会という学校と保護者と地域住民の代表が集まって協議する場が設けられました。この協議は年4回予定されています。

1 コミュニティ・スクールとは？

保護者や地域が学校に意向を伝えるとともに、学校からも保護者や地域に意向を伝える、相互に交流するシステムと考えてよいものです。特に院内小学校において導入する意義を次のように捉えています。

- ① 院内小と小出小を支えてきた地域力の融合
- ② 学校と保護者・地域住民の代表が協議する場の創出
- ③ 地域全体で子どもを育てる気運の創出
- ④ 教育活動の活性化と地域の活性化



2 学校運営協議会の役割

子どもたちにとって何をなすべきかを第一に考え、学校を支えるための施策や活動内容を積極的に協議し、実際の活動を支援します。そのために次の3点が主な役割となります。

- ① 校長が示す学校運営の基本方針を承認する
校長が示す学校運営や教育活動に意見する
市教育委員会へ学校運営に関する意見を述べる
- ② 協議会で話し合われた内容を保護者や地域住民へ説明する
保護者や地域住民からの学校に対する意見を協議会に伝える
- ③ 学校支援活動等の総合的な企画・調整、学校関係者評価の基本方針など、学校運営に関する全体的な協議を行う



学校運営協議会

委員は保護者、地域の皆さん、校長など

